

報道関係者各位

2009年12月1日
フィードパス株式会社

feedpath Calendar、OEM販売の開始を正式発表 ～ 最初のOEM提供先としてクロス・ヘッドが導入し、自社サービスの会員企業に提供開始～

クラウド^(※1)からビジネスアプリケーションを提供するフィードパス株式会社（本社：東京都港区代表取締役社長CEO：津幡 靖久 以下、フィードパス）は、フィードパスが提供するグループカレンダー「feedpath Calendar」のOEM販売を本日より正式に開始します。また、最初のOEM提供先としてネットワーク・ソリューション事業を主に行っている、クロス・ヘッド株式会社（本社：東京都港区代表取締役社長：長 正三 以下、クロス・ヘッド）が導入に至ったことも併せて発表します。

先月、11名から50名までのお客様にもご利用いただける有償プランを提供開始しましたが、あらゆるニーズにお応えするため、サービスプロバイダー様向けに「feedpath Calendar」のOEM販売を開始します。OEM提供を行うことにより、サービス名称を自社ブランドに変更し、機能追加も可能となります。また、ソフトウェア本体を含むライセンス型提供からハードウェアと運用も含めたクラウド型での提供まで、お客様の導入規模やご要望に応じてOEMの利用形態を柔軟にお選びいただけます。

同時に、「feedpath Calendar」のOEM提供先としてクロス・ヘッドが最初の導入企業となりました。クロス・ヘッドは、「feedpath Calendar」を「クロス・ヘッド カレンダー」とブランド変更を行い、自社サービスの会員企業向けに提供します。また、会員向け情報発信を行うコミュニケーションツールとしても「クロス・ヘッド カレンダー」を活用し、会員企業向けサービスの高付加価値化を図ります。現在23社の会員企業様にご利用いただいておりますが、来年には約100社以上の会員企業様に利用いただく予定です。クロス・ヘッドでは、ソフトウェア本体とライセンス提供のみを受け自社運用型として導入され、自社でサーバー用意してから一週間以内で準備作業が完了し、非常にスピーディなサービス開始が実現しています。

【導入決定理由】

- ・ユーザー、管理者のITリテラシーの高低に関わりなく、わかりやすいシンプルなUIと優れた操作性により低いサポートコストでのサービス提供が可能
- ・グループカレンダーとしての基本機能の充実に加え、情報配信機能の追加やブランドの変更等、柔軟なフィードパスの対応
- ・利用者数にあわせてスケールするサービス設計や短い準備期間での導入等の優れた運用性

「feedpath Calendar」は、主に50名以下のビジネスパーソン向けにノーカスタマイズを基本としてご提供しています。今後は、51名以上で基本的なグループカレンダーに機能追加を希望されるお客様や自社サービス会員に対する付加価値向上をご検討されるお客様など、あらゆるニーズにマッチした形でご提供することが可能となります。これらのご相談に関しましては個別にお問合せいただき、お客様が安心して長期的に「feedpath Calendar」をご利用いただけるように支援して参ります。

■クロス・ヘッド株式会社 代表取締役社長 長 正三 様よりコメントをいただいております。

「クロス・ヘッド株式会社はフィードパスが提供する「feedpath Calendar」のOEM提供開始を心より歓迎いたします。また、当社が最初のOEM提供先となったことを大変嬉しく思っております。「feedpath Calendar」は拡張性、柔軟性を十分備え、さらにあらゆる層のお客様が迷うことなくご利用いただけるサービスとして当社が求めるニーズを全て満たしております。今後、当社と会員企業様のより強固かつ信頼度の高い関係性を築くプラットフォーム的役割を担ってくれると期待しております。」

(*1)クラウドとは

クラウドコンピューティングを略した呼称であり、インターネットをベースとしたコンピュータの利用形態である。従来のコンピュータ利用は、ユーザーがコンピュータのハードウェア、ソフトウェア、データなどを、自分自身で保有・管理していたのに対し、クラウドコンピューティングでは「ユーザーはインターネットの向こう側からサービスを受け、サービス利用料金を払う」形になる。

■「feedpath Calendar」について【 <http://groupware.feedpath.co.jp/calendar/index.html> 】

「feedpath Calendar」は、フィードパスが提供する、スケジュール共有をシンプル、スリム、スマートにするビジネスユーザ向けクラウド型グループカレンダーサービスです。本質的機能のみを搭載し、使いやすさと軽快さを追求した設計になっているため、快適なパフォーマンスでご利用いただけます。

■フィードパス株式会社について【 <http://www.feedpath.co.jp/> 】

フィードパス株式会社は、クラウドからビジネスアプリケーションを提供するリーディングカンパニーです。組織内における効果的で価値が高い情報共有を支援するアプリケーションソフトウェアの企画・開発・販売・運用を主に行っています。お客様に最適なサービスを最速でご利用いただくため、これまでのパッケージ型アプリケーション提供ではなく、お客様のニーズに応じオンデマンドでクラウドからアプリケーションをご提供します。

■クロス・ヘッド株式会社について【 <http://www.crosshead.co.jp/> 】

クロス・ヘッドは、ネットワーク技術に特化した豊富な技術者を有し、ネットワーク・インフラの設計・構築及び技術者の派遣をコア事業としております。また、保守/運用サービスにおける技術蓄積を活かしたMSP(Managed Service Provider)事業を展開しており、24時間365日に対応したサービスを提供しております。

■参考情報

・「クロス・ヘッド カレンダー」画面キャプチャ(画像のみ)

【 <http://www.feedpath.co.jp/2009/12/01/screen.jpg> 】

・「クロス・ヘッド カレンダー」画面キャプチャ(カスタマイズ説明入り)



1. クロス・ヘッドからのPUSH型お知らせを表示
2. クロス・ヘッドブランドのロゴ表示
3. 企業独自の祝日設定 (クロス・ヘッド様のカスタマイズ例)

■お問い合わせ先

フィードパス株式会社 東京都港区北青山2-7-26 フジビル28 2階 CROSS COOP内

□取材・掲載記事について

広報担当 西川 TEL:03-4530-0555 MAIL: fp-relations@feedpath.co.jp

□「feedpath Calendar」の新規導入などサービス全般について

お問合せ窓口 MAIL: calendar@feedpath.co.jp

※本プレスリリースに記載されている会社名、製品名等は各社の登録商標または商標です。